

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** 西野さち子 京都府議会議員

発行：2018年12月23日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

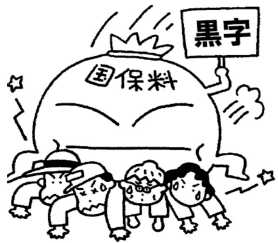
えっ!?!京都市の国保料「累積黒字が54億円」!?! いまこそ値下げで市民に還元を!!

高すぎる国保料の値下げを提案 **日本共産党**

12月7日に終了した11月市会で、総額90億4800万円の補正予算案を賛成多数で可決しました。21号台風の復旧や人事院勧告に基づく職員給与の改正、国民健康保険の累積黒字の積み立てなどが概要です。国民健康保険会計は累積黒字54億円のうち、国返済分などを差し引いた分の18億6000万円を国保基金に、同額の18億6000万円を何にでも使える財政調整基金に積み立てるという提案です。



京都市へ「予算要望書」を提案する共産党市議団



日本共産党は、黒字分は高すぎる保険料の引き下げに使うべきと提案し、原案に反対しました。日本維新の会は補正のうち、職員の給与の増額を理由に反対しました。国保の黒字分を何にでも使える財政調整基金に積み立てることに反対したのは日本共産党だけでした。市民の暮らしに寄り添うのは共産党しかないことが明らかになりました。

- 【主な要望項目】◆災害対策予算の拡充 ◆国保料・介護保険料 値下げ ◆子どもの医療費無料化 ◆全員制中学校給食 ◆市独自の給付型奨学金 ◆民泊・宿泊施設の建設規制 ◆敬老乗車証の負担増反対 ◆交通不便地域対策 ◆ブラック企業規制 ◆LGBT施策充実 ◆スポーツ環境の整備など

地域の願い実現へ、みなさんと力あわせてしっかり動きます!!



まちづくり委員会

大岩山の違法開発は止まっていない!! 景観破壊は許せない

12月3日のまちづくり委員会で西野市議は、先月末に2度にわたって土砂崩れの現場を調査した結果をもとに質問しました。土砂崩れの緊急対策としていた「ふとんカゴ」の小さいことに驚きました。市は「土砂が崩ればこれでは止められない」と認めながら「雨で流れる土砂は止められる」と言います。また、頂上の西側斜面の谷筋

で埋め立て作業が行われていました。崩れた南側斜面と同じように「締固めを指導している」として、中止させる指導はしていません。同じことをまた繰り返す市の姿勢に「二度と繰り返さないために土砂条例の制定が必要」と求めました。また、土砂で埋まった大谷池の浚渫が全く進まず、今月末の工事終了のめどが立っていないこともわかりました。



醍醐・小栗栖・桃山南で いっせい宣伝

12月8-9日の2日間、伏見区全域で日本共産党の声を届けました。西野さち子市議も地域の皆さんとともに訴えて回りました。

強行採決を繰り返し、国民の声を聴かない安倍政権に、あちこちで共感の声が寄せられました。

石田公団では「自民・公明・維新の議員は水道法の改悪を強行採決し

ました。いのちの水を民間のもうけの対象にしていいのでしょうか。」
「京都の水道は民間に任せるわけにはいきません。京都の命の水を守りましょう」と訴えると「共産党支持ではないが水道法の改悪は許せない。郵政民営化も許せない。この点は共産党と一致する」と駆け寄ってくる人がありました。また、あちこちで手を振り、「共産党に頑張ってもらいたい」と声かけられました。